

目 次

はしがき

序 章 「スコットランド問題」の考察	————— [倉持 孝司] 1
■ 2014年独立レファレンダムが提起したこと	
第1章 スコットランドの憲法	————— [倉持 孝司] 9
1 はじめに	9
2 スコットランドと権限移譲	11
3 1707年「連合」	15
4 おわりに	27
第2章 スコットランドと連合王国	————— [カ久 昌幸] 41
■ 歴史的, 政治的文脈から見た分離独立レファレンダムへ向けた動き	
1 はじめに	41
2 連合国家としてのイギリス	42
3 1979年レファレンダム——権限移譲の挫折	44
4 1997年レファレンダム——権限移譲の実現	46
5 権限移譲の拡大と分離独立問題の浮上	49
6 2014年分離独立レファレンダム	52
7 おわりに	55
第3章 スコットランドへの権限移譲と その法制度的展開	————— [松井 幸夫] 63
1 はじめに	63
2 スコットランド権限移譲前史	63
3 スコットランド権限移譲とその枠組み	65
——1998年スコットランド法	

- 4 スコットランド権限移譲の展開(1) 70
——2012年スコットランド法
- 5 スコットランド権限移譲の展開(2) 73
——2016年スコットランド法
- 6 スコットランド権限移譲と連合王国 (UK) 憲法 76
- 7 むすびにかえて 78

第4章 スコットランドへの権限移譲と 連合王国・Brexit ————— [ジョン・マケルダウニイ] 85 [翻訳・倉持 孝司]

- 1 はじめに 85
- 2 スコットランドとUK との間の財政上の調整 86
- 3 憲法上の諸問題とUK 最高裁判所 89
- 4 UK 最高裁判所が事案を検討するための手続 90
- 5 スコットランド権限移譲と裁判所 91
- 6 UK 最高裁判所と権限移譲 92
- 7 スコットランドとEU 98
- 8 スコットランド——将来の諸問題 100
- 9 結 論 103

第5章 連合王国・スコットランドにとっての 連邦制の将来 ————— [クリス・ヒムズワース] 107 [翻訳・倉持 孝司]

- 1 はじめに 107
- 2 1969-1973年統治構造に関する王立委員会 108
- 3 連邦制の憲法的「魅力」 112
- 4 連邦制の短所 115
- 5 結 論 120

第6章 スコットランドのナショナリズム ————— [梅川 正美] 125

- 1 はじめに 125
- 2 スコットランドの政治システム 126
- 3 モノ・ナショナリズムと、ハイブリッド・ナショナリズム 129

- 4 プレスビテリアニズム 132
- 5 カトリックとプレスビテリアニズム 136
- 6 移住者とナショナリズム 142
- 7 再び政治システムについて 147
- 8 レトリックとしての、モノ・ナショナリズムとハイブリッド・ナショナリズム 149
- 9 まとめにかえて 152

終 章 二つのレファレンダムと
「スコットランド問題」————— [倉持 孝司] 157

本書関係のスコットランド年表

索 引